

減圧症とは？

- † 代表的な潜水病の1つ
 - 軽症：関節の痛み、感覚障害など
 - 重症：呼吸器系の障害、意識障害
- † 自然治癒は期待できない
放置すると……
 - 脊椎障害、神経障害
 - 骨の壊死

どうして減圧症になるの？

- コーラやビールのような炭酸飲料を思い浮かべて下さい。栓を開ける前は圧力がかかっているため、炭酸ガスは飲料に溶け込んでいます。栓を開けると、圧力が急激に低下するため、炭酸ガスが泡となって出てきます。
- 同じように、海中の高圧環境下で血液に溶け込んだ窒素が、浮上することによる圧力差により気泡化します。
- こうしてできた気泡が、血管や神経管、脊柱などに詰まり、血流が阻害されることで、減圧症が発症します。

減圧症の発症誘因と予防誘因

Q. 減圧症にならないために、どういうことに気をつければ良いですか？

† 推奨されること

- 潜水前に水分補給を行う
- 潜水前にダイブテーブルを引く

† 注意した方がよい時

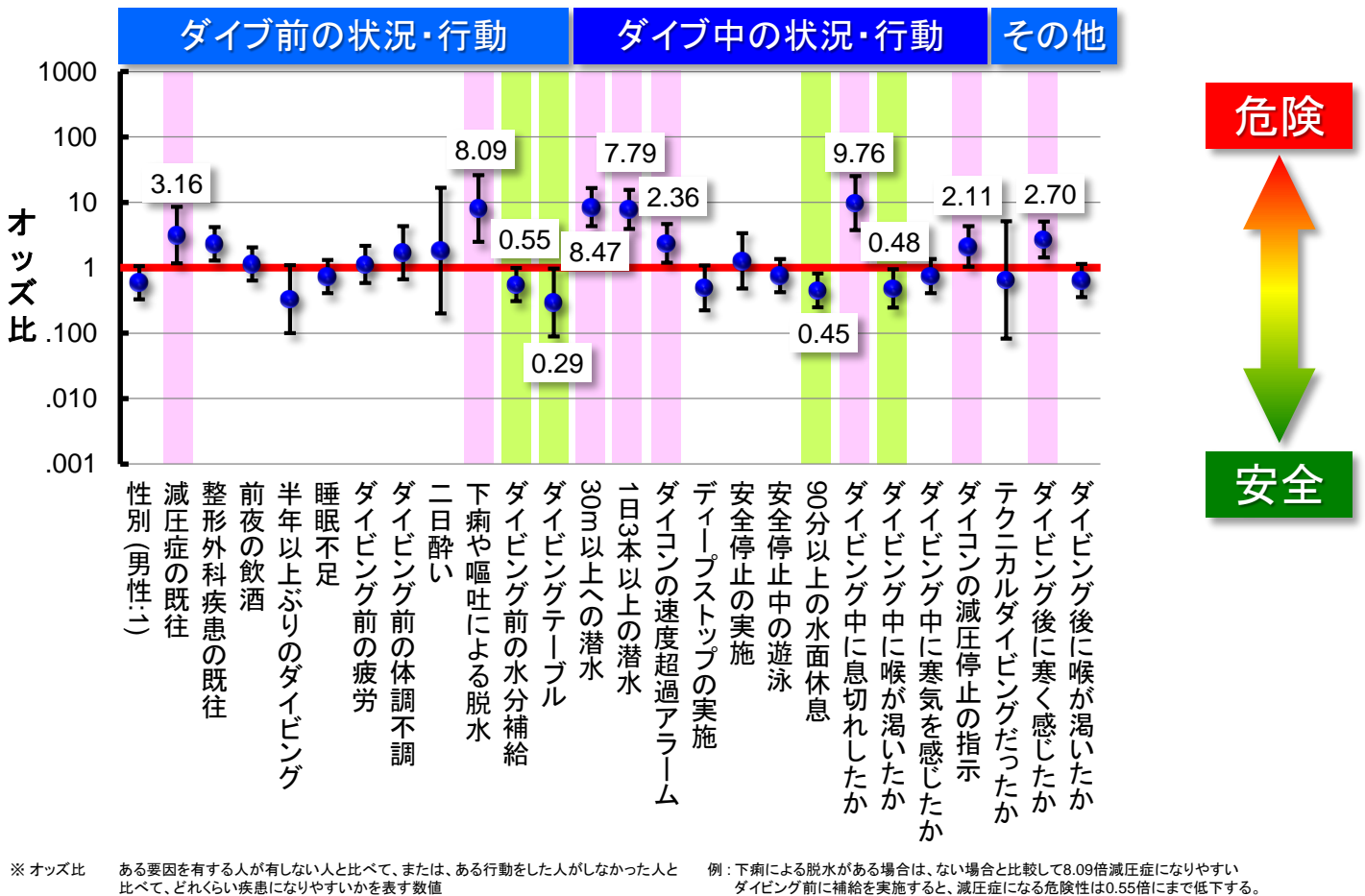
- 下痢や嘔吐などで脱水気味の時
- ダイビング後に寒く感じた時
- DECOや速度超過アラームが鳴った時

† 注意した方がよい人

- これまでに減圧症に罹ったことのある人

† 注意が必要な潜り方

- 水深30m以上への潜水
- 1日3回以上の潜水
- DECOが鳴る速度での急浮上
- 息が切れるほどの激しい遊泳



方法

- ダイビングを行った減圧症患者52名、対照者378名に対してアンケート調査を実施。
- 減圧症患者は、2009年4月～2012年12月までの間に東京医科歯科大学高気圧治療部を受診した者のうち、伊豆でダイビングを行い、かつ減圧症と確定診断された者。診察・加療のために来院した際に、本研究用の質問票およびダイビングプロフィールを記入。
- 対照者は、2009年4月～2012年12月までの間に、伊豆でダイビングを実施し、減圧症を発症しなかった者。ダイビング地にて手渡された質問紙、あるいは、本研究の趣旨に御賛同頂いたダイビングショップの店頭に設置された質問紙に回答した。
- オッズ比を算出し、カイ二乗検定により有意性を検証した。

本研究の実施にあたり、以下の皆様に御協力頂きました(五十音順)

- ☆ 伊豆海洋公園ダイビングセンター
- ☆ 大瀬館マリンサービス
- ☆ 潜水医学情報ネットワーク
- ☆ 日本水中科学協会

アンケートにご協力ください!!

株式会社オルトメディコでは、減圧症の発症誘因を解明するための研究を行っています。皆様から頂いたご回答は、皆様に安全にダイビングを楽しんで頂くためのデータとして利用致します。当館にもアンケート用紙を準備してございますので、是非、御協力をお願い致します。